

湘南工科大学 松稜会だより



正門前に新設された花壇がきれいに色づきました。

TOPICS

NO.42

編集・発行 湘南工科大学同窓会

〒251-8511 神奈川県藤沢市辻堂西海岸1-1-25

湘南工科大学内

TEL・FAX 0466-35-0588

URL: <http://www.sit-dousou.com/>

E-mail: s.dousou@isis.ocn.ne.jp

Facebook はじめました！



学長・後援会会長・松稜会会長ご挨拶	2 p
大学・附属高校トピックス	3 p
支部・大学自治会・研究室等から	4、5 p
方針作成部会活動実績報告	6 p
平成30年度定期総会議事録	7 p
松稜会活動計画・理事紹介など	8 p

平成31年度 湘南工科大学松稜会定期総会開催について

- 日 時：平成30年11月4日(日)11時から
- 場 所：教育研究総合センターA103
- 議 題：平成30年度会計報告、平成31年度予算、事業計画など

総会終了後、カフェレストランシーサイド(大学敷地内)で懇親会を予定しております。是非ご参加下さい。

松陵会の皆様へ

湘南工科大学
学長 松本 信雄



本学は昨年、入学定員の確保ではなく、教育の質を確保するための合格者数の調整に苦勞するようになりました。主体的な学びの工夫を積み上げ、厳しく、仲良く、身につく教育を徹底し、社会人基礎力を有する明るい学生が集うキャンパスへと変貌を続けています。これは、出席率やGPA値の向上のほか離学者数の大幅減という現象に反映しています。OCなどの機会に訪ねてくる卒業生が在学生の明るい雰囲気、気やかな挨拶に、自分たちの頃とは全く違うと驚きの感想を述べてくれます。堅調な財務、文科省の助成金の増額、さらには糸山総長からの私財のご寄付などにより、各種施設や学生の福利厚生が大幅に改善しています。OC帰りの高校生がすごい設備だなと語り合いながら帰っていくのを聞くこともあります。

今年の入学式では「湘南工科大学入学式」と書いた立て看板を背景に写真を撮ろうとして、長い行列が出来ていました。初めて見る光景に深い感慨を覚えました。真に入りたい大学へと評価を高めていきたいと改めて決意を固めた次第です。

社会に貢献する技術者の育成を目指して

湘南工科大学 後援会
会長 遠藤 高行



松陵会会員の皆様におかれましては、時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、湘南工科大学ならびに在校生に対し多大なお力添えをいただきまことにありがとうございます。

現在の湘南工科大学があるのも、諸先輩方が築かれた伝統の基に拠るところが大であります。

今、本学は、18歳人口の減少の中、生き残りを図るため、「社会に貢献する技術者の育成」をミッションに様々な教育改革をスピーディーに行っており、学内は快適で充実した環境が整い、キャンパスの雰囲気も明るくなる等、その効果を様々なところで実感しております。

そのような中で、私たち後援会は、未来を担う学生がより充実した大学生活が送れるような環境作り、そして、同窓生の皆様から受け継いできたこの湘南工科大学がさらに飛躍し次世代に繋がる大学となるよう、大学や学生と様々な局面で連携し努力いたしております。

松陵会の方々からも情報交換等を通じお知恵をいただきながら、より良い後援会活動になるよう務めてまいりますので、なお一層のご指導と後援会へのご支援をよろしくお願いいたします。

最後に、「松陵会」のますますのご発展を心より祈念申し上げます。

これからも「就職に強い」湘南工科大学であるために

湘南工科大学 松陵会
会長 池田 英治



今年は、「地震」「台風」「猛暑」等自然災害の発生その他、社会情勢も混沌としています。

また、10月に入り「就活ルールの撤廃」との話題がのぼっています。今後どのような結果になるかは気になるところですが、同窓会として、大学就職課と協議し、在校生の「就職活動」を支援して行きたいと考えております。

ここまで、松本学長や高崎前後援会長とともに盛り上げてきた産学の連携の流れを、あらたにご協力いただく遠藤新後援会長とも力を合わせて、より大きく、卒業生の輪が在校生へも届くよう努力していきます。

今年は大きなイベントの開催はありませんでしたが、松陵会は来年役員の改選の年となります。若い人方、女性の方たちの参加を今まで以上に奨励し、新しい役員を誕生させ、今までと違ったイベントの企画・実施を実現させる組織にステップアップさせていきます。

そのためには、ますます「大学」「後援会」のお力をお借りして三位一体となって、湘南工科大学の若い技術者の育成を支援をしてまいります。

大学

●北洞教授、木村講師らによる著書が出版されました

機械工学科の北洞貴也教授、総合デザイン学科の木村広幸講師らの著書『Inventorによる3DCAD入門』が出版されました。

また、編著は村木正芳氏（本学元機械工学科教授、現在非常勤講師）が務めました。

同著書は、本学の授業「3次元CAD」の教科書として使用され、内容が自習形式で学べる独習書にもなっているので、気軽にモデリングやアセンブリに取り掛かることができます。

書名：Inventorによる3DCAD入門

著者：北洞 貴也(著)／木村 広幸(著)／村木正芳(編著)

出版社：東京電機大学出版局

発行：2018年3月15日

ISBN：9784501420109



●高野教授が日本設計工学会「学生優秀発表指導教員賞」を受賞

2018年5月26日(土曜日)、総合デザイン学科の高野修治教授が、公益社団法人日本設計工学会による「学生優秀発表指導教員賞」を受賞しました。

同賞は、同学会が主催する研究発表講演会において、学生優秀発表賞を受賞した学生を指導した教員に贈られるものです。

高野教授は、2015年から株式会社コーヤシステムデザイン(東京・町田市)、慶應義塾大学機械工学科と産学共同で進めてきたプロジェクト「介護式座位変換型車いすのデザインの研究」およびそれらに関連する手法など、学生たちにさまざまな指導を行い、学会などで発表を重ねた結果、今回の受賞となりました。

●ウインドサーフィンドリームカップで機械工学科の1年生が優勝

2018年7月14日・15日、神奈川県横須賀市の津久井浜で「ウインドサーフィンドリームカップ2018」が開催され、本学ウインドサーフィン同好会の川村航一さん(機械工学科1年)が、テクノ293ビギナークラスで優勝しました。主催は、日本ウインドサーフィン協会とドリームカップ実行委員会。

同大会は、参加する選手が心から楽しみ、ウインドサーフィンという競技に長く取り組んでもらえることを目的に開催されたもので、当日は、ビギナーウインドサーファーから学生、社会人、オリンピック選手、プロ選手など、約220人が参加しました。

川村さんは、ウインドサーフィンを始めて日が浅い人たちが競うクラスに参加。2日間にわたり61人で競われた大会の初戦は、8位と出遅れた

ものの、2日目の2レースでは立て続けに首位をキープし、見事優勝しました。

川村さんは今大会を「初日の1レース目は、苦手なほぼ無風状態の中でのスタート。スタートから数分間、漕いでもなかなか上位の関西勢との差が縮まらず、むしろ開く一方の展開になり、表彰台に上がるのは難しいと感じていました。2日目は風も上がり、3・4レースともに得意の風域でレースを迎えることができました。スタートで遅れを取ったものの、しっかりと風を受け、スピードに乗れたので1位でゴールすることができました」と振り返ります。

「今大会は、たまたま2日目に自分の得意な風が吹いてくれただけ。優勝できたのは、他大学の人が合同練習を開いてくれたり、漕ぎ方などを教えてくれたりと、周りの人からのアドバイスやサポートが生きた結果だと思います。今後も1回1回の練習を大切に、新人戦での優勝を目標に、また来年のエキスパートでも通用する力をつけていけるように頑張っていきます」と抱負も語ってくれました。

今年度より新設されたウインドサーフィン同好会。今後の活躍に期待が寄せられます。



●8月25日マッチングワークショップの申込みを受け付けています

現在、湘南工科大学では、2018年8月25日(土曜日)に開催される「マッチングワークショップ(MWS)」の事前申し込みを受け付けています。MWSは、本学への進学を考えている受験生が、本学での学修の基盤となるアクティブラーニングの体験を通じて、大学4年間の学びと成長についての具体的なイメージをつかみ、進学の意味を固めてもらうための取り組みです。

参加者は、各日テーマをもとにグループワークを行いますので、必ず課題テーマに目を通し、自分の意見や考えをまとめた上で参加してください。

終了後、3年生・既卒生には、MWSでの活動状況と本学での学びに対する適合度について、所見入りの評価表を郵送します。

また、AO入試においては、MWSでの評価が、審査の際に加点されます(エントリー書類10点、コミュニケーション【面接】10点、MWS10点の計30点満点)。MWSへの参加は任意ですが、何度でも参加ができ、複数日参加された方は、審査の際に最も高得点だった日の点数を使用することができます。

MWSに参加することで、自分が湘南工科大学の学修スタイルに適合しているかを確認できますので、入学後のミスマッチを減らす効果が期待されます。

AO入試でエントリーを考えている方はもちろん、それ以外の入試での志願を考えている方の参加も歓迎です。みなさまの参加をお待ちしています。

■マッチングワークショップ開催要項

開催日

8月25日(土曜日)、9月17日(月曜日・祝日)、

10月13日(土曜日)、11月17日(土曜日)、

12月15日(土曜日)、1月12日(土曜日)

時間

集合 13時00分(時間厳守)

実施 13時30分～15時00分

場所 湘南工科大学 教育研究総合センター1階 A108室

対象者 湘南工科大学への進学を考えている高校2・3年生、既卒生

参加方法

事前申し込み制 ※8月25日(土曜日)の申し込みは、**8月21日(火曜日)12時00分まで**(定員になり次第終了)

附属高校

小堀倭加さん高校記録更新:

パンパシフィック水泳選手権大会

2018年8月9日～12日の期間、第13回パンパシフィック水泳選手権大会2018が東京辰巳国際水泳場で開催されました。

本校から小堀倭加さん(3年)が出場し、大きな国際大会でタイムを伸ばし決勝まで進みました。

女子自由形400m 6位(高校生記録更新)

女子自由形800m 9位(タイム決勝)

女子自由形1500m 8位

小堀さんは大きな舞台で高校新記録を出せた結果に喜びを感じつつも、更に上のタイムを目標としていました。4月に出場した日本選手権水泳競技大会から4か月経過した今大会では3種目ともタイムを更新し、日本選手の中でトップの成績を上げています。小堀さんの更なる成長や活躍を期待して、今後も応援宜しくお願いいたします。

アジア大会銅メダル獲得:小堀倭加さん(3年)

2018年8月19日、ジャカルタ・アジア大会第2日が行われ、東京五輪新種目となる女子1500メートル自由形決勝で本校水泳部の小堀倭加さん(3年)が3位に入り銅メダルを獲得しました。

今大会の競泳日本チームでは先陣を切った初メダル獲得です。

メダルを狙って挑んだ1500メートルのレースでは、国際大会で初の表彰台に上がり、東京五輪への目標や意欲を後押しする結果となりました。

アジア大会のレースはまだ残っておりますので、皆さん応援宜しくお願いいたします。

■試合予定

8月21日

女子4×200mリレー予選出場(予選2位)

予選:11:00～

8月23日女子800m自由形

予選:11:00～

決勝:20:35～

※こちらのレースは決勝進出の場合はLIVE放送があります。

8月24日女子400m自由形

予選:11:00～

決勝:18:20～

※競技時間は日本時間で表記してあります。



湘南工科大学附属高校HPより抜粋。

ジャパンフードマネジメント株式会社

本社 営業兼総務

主任 鳥居 龍 平成25年卒業(人間環境学科)

ジャパンフードマネジメント株式会社

(<http://www.japanfoodmanagement.jp/>)

糸山英太郎総長の経営している会社ジャパンフードマネジメント(株)の東京本社で総務部主任をしています。お客様に気持ちよくご利用していただく為に、日々接客対応や商品提供のサービス向上に励んでおります。懇親会やプライベートでぜひレストラン「イルフィーロ」をご利用ください。社員一同心よりお待ちしております。



「IL FILO(イルフィーロ)」
カジュアルなフレンチ&イタリアンレストラン。
東京都港区三田3丁目7番18号
ザ・イトヤマタワー1F
地下鉄都営浅草線泉岳寺駅A3出口徒歩3分
JR田町駅三田口徒歩7分
TEL 03-3452-0491
FAX 03-3452-3422
営業時間：月曜～土曜 ランチ 11:30～14:30
ディナー 17:30～22:00
(土曜21:00)

定休日：日曜、祝日



天井高8mの広々とした店内は最大100名様まで宴会が可能です。10名様～30名様まで収容可能な完全個室も完備。会社宴会、懇親会、結婚式の二次会など様々なシーンにご利用下さい。予約の際は「湘南工科大学松陵会だより見た」というとスムーズです。

2018年度 第2回 講演&ワークショップ開催報告

湘南工科大学 工学部 機械工学科
教務部長／教職センター長／教授
佐藤 博之



2018年8月4日(土曜日)、教職センターでは昨年度に引き続き、本学卒業生による基調講演とワークショップが実施

されました。当日は学生55人、OB・OG19人、教職員18人が参加しました。第一部では本学OBで現鎌倉市教育委員会・教育長の安良岡靖史先生が、「今、教員に求められている力」と題して基調講演をいただきました。第二部では参加者全員のワークショップが行われ、最後に懇親会が行われた参加したOB・OGの一人ひとりから、近況の報告と学生への有益な情報などが伝えられました。次年度もOB・OGの方々と在学生在が「学びあう機会」を継続的に企画し、提供する予定です。

共通基盤ワークショップ2～産学コラボ授業始まる～

昨年度の同窓会総会にて、参加企業様を募るご説明をさせて頂きました。皆さまにはその後、複数案件の問合せをいただき、本年度は2件のプロジェクトテーマが立ち上がって進められております。今後も引き続き、卒業生の皆さまがご活

躍する社会と大学での学びの接点を構築すべく、新規テーマを募集しております。大学としても、コラボ授業を増やしていきたいと考えておりますので、継続的なご支援を賜ることができれば大変有難く存じます。



第54回松稜祭実行委員会 委員長 山口 トオル

今年のテーマは「結~connect~」です。
これは本学の学生をはじめ、地域の皆様やいろいろな方が結びついて大きな輪を作り上げ、地域を盛り上げていきたいという思いを込めて名付けました。
松稜会、後援会の皆様からのご支援も生かし、活気ある学園祭となるよう準備しています。
松稜祭実行委員一同、皆様のご来場をお待ちしております。



学生自治会運営委員会 委員長 永蘭 陸

今年度学生自治会運営委員会では、日々の自治会としての活動の改善向上や、新たなイベントを開催するなどの挑戦を行っていかこうと思っています。松稜祭の方とも協力しもっと活動しやすくしていけるようにしていきます。現在32名の自治会員で自治会活動を盛り上げていきたいです。



情報工学科 佐々木研究室のご紹介

情報工学科 講師 佐々木 智志

～ETロボコンへの参加の取り組み～

はじめまして、情報工学科の佐々木と申します。講師として赴任して今年で2年目となります。

本研究室では、人工知能を用いた最適化に関する技術について研究していますが、今年度からは新しい試みとしてETロボコンへの参加に取り組んでいます。

ETロボコンは、レゴで作られたロボットにプログラムを入れて指定されたコースを完走するまでの走行時間を競い合うコンテストです。コンテストでは、ロボットの形を変えることはできないため、プログラムの質が勝敗につながります。また、プログラムの設計図を作成し、その出来栄も合わせて



評価されます。今年度は、研究室の4年生4名と情報工学科の有志参加の2年生3名の体制で取り組んでいます。ロボットを安定して速く走らせる技術や障害物(年度はシーソーやゲート)を攻略する技術についてチームで協力しながら研究しています。1号館にETロボコンのレプリカコースを設置して、試行錯誤しながら地区大会に向けた調整と全国大会への出場に向けて活動をしています。

ETロボコンは情報系エンジニアとして必要な技術を高めることができるよい機会なので、興味がある学生は学年問わずに参加してもらえると嬉しいです。



総合デザイン学科 木村研究室(工学系)のご紹介

総合デザイン学科 講師 木村 広幸

～研究テーマ:マイクロ工作機械の 開発と福祉ものづくり～

昭和52年3月、当時の相模工業大学(現湘南工科大学)機械工学科を第11期で卒業しました。機械工学科助手として採用され、平成15年に創設された機械デザイン工学科に移動して、名称変更した現在の総合デザイン学科に至っています。

総合デザイン学科は、プロダクトから空間までの広範なデザイン領域を総合的に学べるカリキュラムとなっており、デザイン系と工学系の教員がチームで共同する組織運営にも長があります。

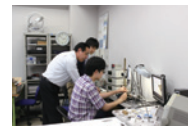
機械工学科では、堀研究室で超音波応用・材料物性、近藤研究室で振動工学を研究テーマにしていました。現在の専



門は設計工学であり、近年増加傾向にある小型(マイクロ)部品を効率よく生産する手のひらサイズのマイクロ工作機械の開発および福祉施設における支援具・補助具を開発する福祉ものづくりに取り組んでいます。

木村研究室では、毎週、研究報告の他に、就活ゼミ、3次元CAD課題、CAD資格勉強会を実施するとともに、毎月の「野外ゼミ」では、新入生 Welcome Party、Xmas Party、映画鑑賞、地域探訪、各種スポーツなどを卒研生自ら企画・運営しています。忙しい(充実した?)毎日ですが、学生は「Be Gentleman!」で頑張っています!

就職支援・授業協働実施・共同研究など、卒業生の皆様のご支援を今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



マイクロ工作機械の開発



ゼミ旅行
(2017年3月:白馬)

活動実績報告

2017年10月 松稜祭にて総会

2018年3月 マイコンカーラリー湘南大会2018協賛

同大会は、マイコンボードを搭載し、プログラミングした完全自走式のマシンで、規定コースの走行タイムを競うものです。競技を通して、少しでも多くの技術交流の場や調整の機会を設けることにより、技術力の向上を図ることを目的にしています。

2018年3月 卒業式、記念パーティーに参加

今回は糸山総長も元気に壇上に上がられ新たな旅立ちを祝福されました。また、記念パーティーでは松本学長、高崎前後援会長、池田松稜会会長で今後の協力体制について確認を行いました。



松稜会賞を授与

第3回目となる本年度はコンピュータ応用学科 杉山 紀乃さんの頑張りを表彰させていただきました。きっとこれから大きく羽ばたいてくれることと期待いたします。



2018年4月 入学式参加

2018年8月 北陸支部激励！

ご当地訪問！ 北陸支部へ

8月上旬に北陸支部を訪問しました。今回は北陸支部長の奥山さん(機械工学科11期生)に会いに加賀百万石の城下町、金沢へ行ってまいりました。奥山さんは山形出身で、大学を卒業してからはお仕事を石川県に住民されているそうです。その為、金沢の事にも詳しく、学生時代のお話なども含め、色々なお話を聞かせていただきました。

今から考えるとワイルドな学生時代だったそうで、勉学もほどほどに人生勉強を沢山されていたようです。苦学生がツケで食べられる定食屋にもお世話になっていたとか...この記事を読まれている方の中にも知っている、お世話になった事がある方がいらっしゃるかもしれませんね。変わった先生も多いのは今も昔も同じかもしれませんが、特別に課題の代わりに美味しいゆで卵の作り方を研究する課題をだされたことがあったそうです。ゆで卵なんて誰でもできそうですが、それが思った以上に難しく、その経験から試行錯誤し努力をすることを学んだそうです。大学生時代の様々な経験が社会に出てから今でも人生の糧となっていると言うことをおっしゃっていました。



2018年9月
第3回女子部会ミーティングを開催いたしました。今年で3年目となる女子部会ミーティングを9月1日横浜みなとみらいにて行いました。今回は夜の開催でしたので、みなとみらいの夜景と美味しい食事、素敵な音楽ありと話も弾み皆様と良い時間を過ごす事が出来ました。今後も多くの方に参加して頂き交流を深めていきたいと考えておりますので、気兼ねなくお越し頂ければと思います。また、来年も9月開催予定です。松稜会HPまたはフェイスブックにもページがございますので、そちらでもお知らせいたします。



松稜会Facebook
立ち上げました。
フォローお願いします。

第54回 松稜祭実行委員合宿陣中見舞い

今年も9月3日に富士箱根ランドで行われた松稜祭実行委員会の合宿にお邪魔してきました。

学生部長の森井教授を中心に、また新たな顔ぶれで松稜祭の成功に挑む若い力に圧倒されましたが、合わせて、松稜会の普及活動を行い、卒業後のイベント参加に協力を仰ぎました。



松稜会理事
おすすめ

とんかつ大関



創業以来変わらぬ味と元気なマスターの笑顔で、大学を見守ってくださった「とんかつ大関」です。

もともとは、肉の卸しの商売をしていたそうですが、40年前に大学前にトンカツ店をオープンさせました。現在は藤沢食品衛生協会の会長も勤めてる「大関好司」さん。今も毎日レジ前に立って、お客様を笑顔で迎えてくれます。

最近では息子さんと親子二代でお店の切り盛りしています。学生時代は貧乏で気軽に入れなかったのも、今となれば良い思い出です。

最近では外国人の方も来店され、国際色豊かになりました。

皆さんも辻堂にいらした時は是非お寄りください。当時と変わらぬボリューム満点の美味しい「とんかつ」を楽しんでください！



平成30年度 湘南工科大学同窓会 定期総会議事録

開催日：平成29年11月5日（日）11:00～12:15

会場：糸山英太郎記念教育研究センター A103

■配布資料

- ①平成30年度 湘南工科大学同窓会 定期総会次第
- ②平成29年度 理事会・評議員会実施内容
- ③平成29年度 会計報告
- ④平成30年度 予算(案)
- ⑤2018年 湘南工科大学大学案内(冊子)

【1】開会の辞 池田勇

【2】大学からの依頼：佐藤博之教務部長

現在、湘南工科大学では、一連の教育改革を進行中であり、学生主体の学び、PBL型授業、産学連携などを考慮した新しいカリキュラムが2017年度よりスタートしている。4月に発足した教職センターではWSを開催し、OB12名および学生・教職員が参加するイベントとすることができた。次の段階として共通基盤WSへの協力をぜひともお願いしたい。



【3】会長挨拶 池田英治

【4】議長団選出 議長：久保田光一 書記：木村広幸 谷口大介

【5】議事

1. 報告事項

- (1) 湘南工科大学評議員報告 報告者：新井和吉欠席のため池田英治
- (2) 平成29年度事業報告 報告者：加藤誠司・土肥義和
- (3) 平成29年度会計報告 報告者：土肥義和
- (4) 平成29年度会計監査報告 報告者：三富久永

2. 協議事項

- (1) 平成30年度事業計画(案) 説明者：加藤誠司
 - (2) 平成30年度予算(案) 説明者：水島崇裕
 - (3) その他 説明者：池田英治
- 事業計画および予算については、満場一致で承認された。

【6】議長団解任

【7】閉会の辞 池田勇

【懇親会】カフェレストラン

シーサイドで開催



平成31年度「松稜会」活動計画

11月	総会・松稜祭・総会情報HP更新・会員募集活動・支部情報交換会・方針作成部会	5月	支部情報交換会・会誌編集部会・方針作成部会
12月	後援会交流会・女性部会・方針作成部会	6月	OBOG就業意識講義・理事会
1月	学内OB訪問・方針作成部会	7月	OBOG就業意識講義・後援会交流会・会誌編集部会・方針作成部会
2月	大学執行部交流会・後援会交流会・方針作成部会	8月	大学執行部交流会・理事会・女性部会
3月	卒業式・卒業パーティー・卒業生表彰・会員募集活動	9月	会計締め・方針作成部会
4月	入学式・会員募集活動・卒業入学情報HP更新・女性部会・方針作成部会	10月	理事会・松稜会だより発行・方針作成部会

理事紹介

会 長

池田 英治 (9期)

副会長

山ノ井 克行 (10期)

深井 和也 (13期)

加藤 誠司 (21期)

理 事

宍倉 光夫 (10期)

池田 勇 (11期)

秋澤 定利 (15期)

神尾 泰光 (17期)

山本 広治 (18期)

水島 崇裕 (19期)

甫坂 光男 (19期)

有坂 知則 (21期)

大塚 純一 (24期)

土肥 義和 (25期)

滝澤 雅 (32期)

高橋 泰久 (35期)

泉 寛之 (35期)

坪田 亮介 (43期)

佐藤 洋輝 (44期)

監 事

前田 満芳 (4期)

三富 久永 (27期)

顧 問

平綿 勝彦 (2期)

新井 和吉 (3期)

卒業生子女等の入学金・授業料の減免制度について

平成24年度入学者から、本学卒業生の子女、卒業生・在学生の兄弟姉妹に対して修学上の便宜を図るため、入学金と授業料の減免制度を設けています。
みなさまのご家族が本学へ進学される際には是非お役立てください。

優遇制度の内容

対象者	・卒業生の子女 ・卒業生の兄弟姉妹 ・在学生の兄弟姉妹
特典1	対象者が本学に入学し、学資負担者から申請があった場合、入学金20万円のうち、10万円を減額します。
特典2	年間授業料から10万円（4年間適用）を減額します。

入試日程

推薦入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
一般公募 指定校	10月15日(月曜日)～ 11月2日(金曜日)	11月10日(土曜日)	11月15日(木曜日)

AO入試

試験種別	エントリー期間
4期	11月7日(水曜日)～11月20日(火曜日)
5期	1月7日(月曜日)～1月15日(火曜日)
6期	2月4日(月曜日)～2月15日(金曜日)

AO入試 内定者のみ

試験種別	願書受付期間	合格発表
1期・2期・3期	10月15日(月曜日)～11月2日(金曜日)	11月15日(木曜日)
4期	11月26日(月曜日)～12月6日(木曜日)	12月12日(水曜日)
5期	1月21日(木曜日)～1月31日(木曜日)	2月8日(金曜日)
6期	2月21日(木曜日)～3月4日(月曜日)	3月12日(火曜日)

社会人入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
後期	11月19日(月曜日)～ 11月28日(水曜日)	12月8日(土曜日)	12月12日(水曜日)

一般入試

試験種別		願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	A日程	1月7日(月曜日)～ 1月21日(月曜日)	1月27日(日曜日)	1月31日(木曜日)
	B日程	1月7日(月曜日)～ 1月29日(月曜日)	2月3日(日曜日)～ 2月4日(月曜日)	2月8日(金曜日)
中期		2月1日(金曜日)～ 2月13日(水曜日)	2月19日(火曜日)	2月23日(土曜日)
後期		2月21日(木曜日)～ 3月1日(金曜日)	3月7日(木曜日)	3月20日(水曜日)

大学入試センター試験利用入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	1月7日(月曜日)～ 1月28日(月曜日)	本学試験は ありません	2月8日(金曜日)
中期	2月1日(金曜日)～ 2月13日(水曜日)		2月23日(土曜日)
後期	2月21日(木曜日)～ 3月1日(金曜日)		3月12日(火曜日)

※くわしい入試日程は大学ホームページをご覧ください。

クラス会やOB会がありましたら、記事を掲載しますので、松稜会事務局へご一報ください。
湘南工科大学松稜会事務局 TEL・FAX 0466-35-0588 E-mail : s.dousou@isis.ocn.ne.jp

編 集 後 記

今年も1年が過ぎてしまいました。
毎年500人の新たな技術者の卵が本校を巣立ち、社会人として羽ばたいていきます。
私は同窓会活動に参加してすでに20年が過ぎて卒業して入社したころのフレッシュな気持ちや、体型はどこへやら…。それでも、4月にはわが社に入社してくる新人の顔をみて、11月の松稜会総会では半年を過ぎて少し社会になれた新松稜会員の顔ぶれを見て初心を思い出ししています。仕事も、同窓会活動も時間がかかりとても大変ですが、継続こそ「力」まだまだ頑張らねばと息を吹き返している今日この頃です。
1997年機械工学科卒業 滝澤 雅